

建設現場 安全ソリューション 穴掘り建柱車 後付け安全作業装置

事故ケース

転倒



許容範囲を越えた作業での転倒事故が連続しています。

リミッター装備されていない旧式の車両でもブーム動作中の許容範囲を可視化できる後付け装置を開発しました。

作業者が危険作業を回避できます。

POINT 1 吊荷の荷重を入力することで、許容範囲が確認できる

POINT 2 ブームの伸縮に連動し、**緑黄赤**のランプで作業者へ警告



※許容範囲を示すサークルはイメージです

許容範囲を検知・警告し、建柱・抜柱現場の安全管理に寄与いたします

現場イメージ

①**角度センサ**、**ブーム長計測センサ**、**警告灯**を車両に設置

【現場取付作業イメージ】



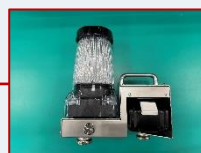
角度センサ

マグネットで簡単取付。
単三電池×4本で動作。



ブーム長計測センサ

作業で取付可能。取り外し不要。
電池不要。



警告灯

マグネットで簡単取付。
マキタバッテリー18V×1で動作。

各装置は雨天・砂埃の中での作業に耐える設計。(IP44相当)

②車両を設置し、アウトリガを張り出し。

③スマートフォンアプリで作業情報を入力し、許容範囲の確認。

入力項目

- ・車種
- ・電柱種別（吊り荷重量）
- ・アウトリガ張出幅



穴掘り建柱車 上面図 ブーム負荷範囲

ブームの負荷状況を三段階表示
気づき、見える化が可能で**安心作業**



設定した許容範囲の以下の負荷率で変色します

90%未満 緑点滅
90~99% 黄点滅
100%以上 赤点滅

特許第7618087号取得

本体価格：1セット34万円（見込み）※
販売時期：2025年8月（見込み）

※1セット：角度センサ・ブーム長計測センサ・警告灯・スマホアプリ
（マキタバッテリーは含みません）